



教育目標

深思・敬愛  
心身ともに健康で 自律的に学び  
そうぞう力 豊かに  
社会に貢献する生徒

「 利他の心 」

校長 山本 俊次

皆さんは中学校生活を送るなかで、さまざまな困難にぶつかることがあると思います。そこで、友だちやクラスの仲間と協力しながら、生き生きとした学校生活を送るためのヒントとなる言葉を紹介します。それは「利他の心」です。「利他」という言葉はあまり聞き慣れない言葉だと思えます。「利他」の反対の意味を表す「利己」を使った言葉で「利己主義」という言葉は聞いたことがあると思います。自分だけの利益を優先するという考え方です。「利己」に対して「利他」とは、他人をよくしてあげようという優しい思いやりを大切にしようという考え方です。日本の代表的な企業経営者である、稲森和夫さんは、「利他の心」を大切に京セラという会社を一代で大企業に育て上げました。京セラの社長・会長を退いた後、国民ができるだけ安い通話料で通信ができるようにと、KDDI（現在のau）を設立しました。KDDIを設立した理由も「利他の心」にあります。「これからは通信の時代が必ずやってくる。そのとき、人々ができるだけ安く通信できるように」と、会社の利益よりも利用者が手軽に通信できるようにとの願いを込めて会社を興したそうです。稲森さんは、経営姿勢などから日本をリードする経営者として多くの人々の支持を得ています。ここにくるまでは試行錯誤の繰り返しだったそうです。「会社がうまくいかないのはなぜだろう。どのようにしたら、社員がやる気を出してよい会社になるだろうか」ということを考え抜き、いろいろな方法を試してみたと。そして、得られた結論が、「利他の心」という考え方でした。「自分の持てる力を世のため人のために使う」ということを実施したら、会社の仲間が意欲的になり、自然に周りの人から協力が得られるようになってきたそうです。この考え方は、皆さんが学校生活のさまざまな場面で困難にぶつかったとき、役に立つ考え方です。たとえば、行事などでクラスの仲間とうまく協力できなかったという経験があると思います。みんなと協力していいものをつくりあげたいという気持ちはあるのだけれど、気持ちばかり空回りしてうまくいかなかったという思いをしたことはありませんか。そうしたときに「利他の心」を思い起こし、自分の利益ばかりでなく、他の人のプラスになる行動をとってみてはどうでしょうか。そういう行動をとることで、きっとこれまでとは違ったかかわり合いが生まれてくると思います。また、個人だけでは解決できない課題でも、みんなと一緒に取り組めば、思ったよりも楽に困難を乗り越えられることもあります。桜町中学校の生徒一人ひとりが、「利他の心」を大切にすることで、クラスや学年が温かな雰囲気になることと思います。そして学校全体が温かで活気あふれる学校になることを期待します。

○生徒会選挙

9月18日（木）5時間目、次期生徒会の役員を決める選挙が行われました。これからの桜町中学校を担う役員になるため、自分の思いを演説していました。



熊の対応について



9月17日に本校でも、ヒグマの対応について保護者に連絡しました。もし、住宅地内での目撃情報等があれば、保護者等の車での登下校の送迎をお願いすることを連絡しています。もしもの備えとして、対応をご家庭や近所の方と相談しておいていただければと思います。よろしくお願いします。小樽市公式LINEで熊情報も発信しています。登録をご検討願います。

本校では、危機管理マニュアルに基づき、熊スプレーを1本常備しました。

○桜町って、どう決まったの？

不定期コラム2  
～教頭よもやま話

6月の学校だよりで小樽の「日本遺産」と桜町について書きました。今回は、私たちの校区である桜町について調べてみました。地域の方のほう詳しい内容を知っていると思いますので間違い等があれば教えていただきたいと思います。

夏休みに小樽市総合博物館運河館を訪ね、桜町についての資料を探しました。そこで、「小樽市桜町由来小誌」と出合いました。さらに、大正5年版の地図では、この付近の海側に「熊碓」、山側に「寺澤（テラノサワ）」と記されていました。「寺」の由来は、小樽最古の寺院である「長昌寺」であり、「澤」の由来は、熊碓川の澤のようです。

その後、前号に書いた「田園都市計画」を経て、東小樽土地整理組合が公募の末に地域の景観美と都市計画理念を反映して桜町を選考しました。元々は本町・望洋台・梅林・桜新町・神楽丘・千代の丸（今もシンボリック）・慈光台などの町名が設置されましたが、小樽市との合併の折にわずか数年で統合され、桜と望洋台以外の地名は消えてしまったそうです。

みなさん、地名以外にも「通り」の名前に注目してほしいです。桜にちなんだ名前の「通り」がありませんか？

○教育実習生

8月25日～9月19日までの期間で、教育実習生が1年2組の学級に所属し、教育実習を行いました。17日には、研究授業を行い、生徒も一生懸命に取り組む姿が見られました。



【10月予定】

- 2日（木）文化祭 午前通常午後から  
給食なし【お弁当持参】
- 3日（金）文化祭  
給食なし【お弁当持参】
- 6日（月）一斉専門委員会 5h
- 7日（火）SC来校日
- 8日（水）3年復習テスト
- 9日（木）職員会議 5h
- 10日（金）一斉専門委員会 5h
- 14日（火）教育相談① 5h
- 15日（水）教育相談② 5h  
水産高校体験入学
- 16日（木）教育相談③
- 17日（金）教育相談④
- 18日（土）ポエムコンクール表彰式
- 20日（月）教育相談⑤ 5h
- 21日（火）教育相談⑥ SC来校日 5h
- 22日（水）小樽市教育研究会 5h
- 23日（木）市P連教育講演会
- 30日（木）3年定期テスト
- 31日（金）新入生体験入学

○スクールカウンセラー来校日○

- 7日（火）10：00～16：30
- 21日（火）10：00～15：30

を予定しています。相談を希望される方は、担任または教頭まで連絡ください。